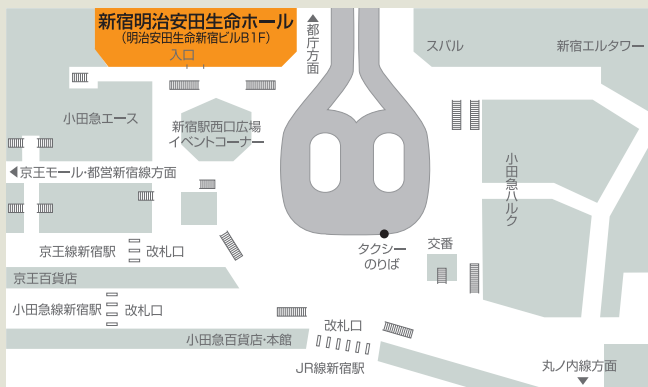




■地下からの経路



- JR新宿駅 西口改札都庁方面へ2分
- 丸の内線 新宿駅 新宿西口方面へ4分
- 都営大江戸線 新宿駅 新宿西口方面へ5分
- 京王新線(都営新宿線) 新宿駅 京王新線口 新宿西口方面へ5分
- 京王線 新宿駅 京王百貨店口 安田口 4分
- 小田急線 新宿駅 西口地上改札 4分

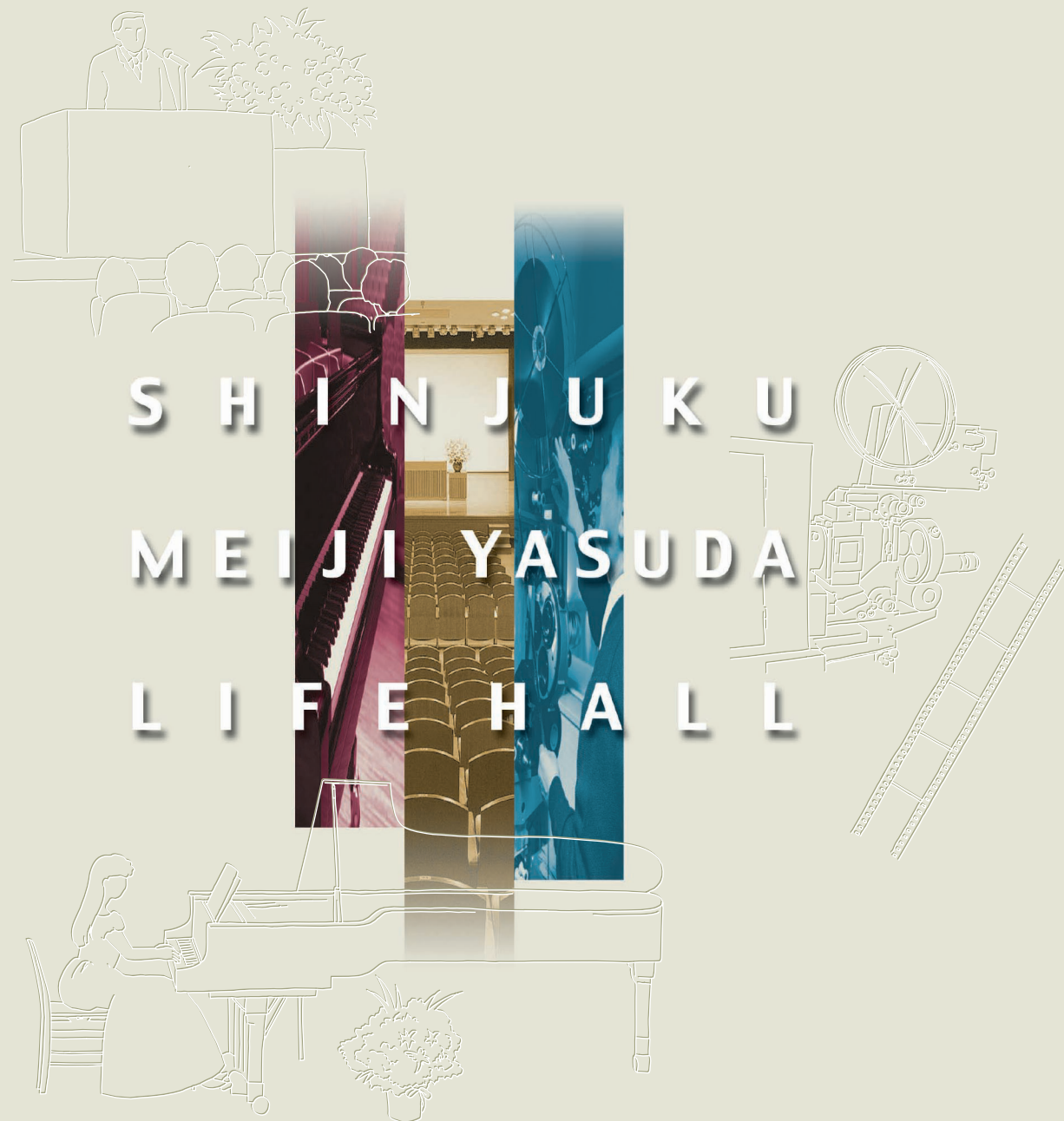
ACCESS

- JR新宿駅西口・徒歩2分。西口地下道に出てロータリー左側にまっすぐ進むと100メートルほどで明治安田生命新宿ビルB2Fの入口があります。そこに入って左側の階段を上るとB1Fが新宿明治安田生命ホールのエントランスになります。
- 駐車場はありません

新宿明治安田生命ホール

〒160-0023 東京都新宿区西新宿1-9-1 明治安田生命新宿ビルB1F
予約専用TEL.03-3342-6705 FAX.03-3342-1943 (催物のお問い合わせにはお答えできません)
ホームページアドレス <http://meijiyasuda-life-hall.com>

管理・運営 エムワイ総合企画株式会社



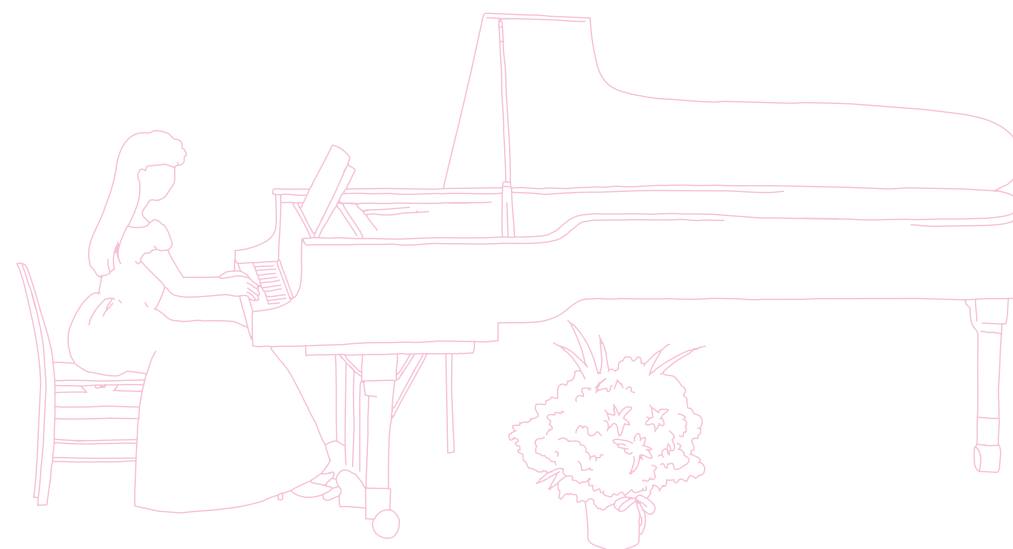
新宿明治安田生命ホール



客席より舞台をのぞむ



客席（342席）



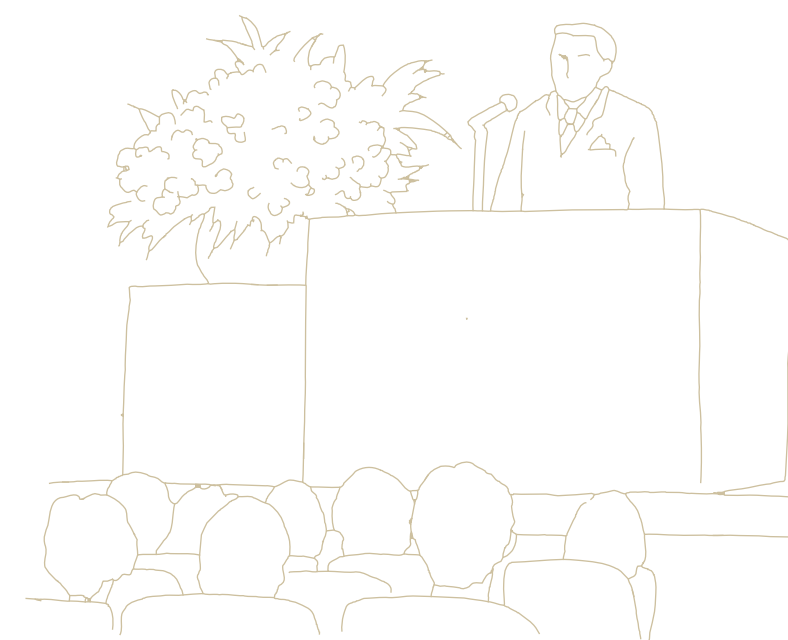
講演会



音楽会



映写会



格調高くあたたかな印象をもつ新宿明治安田生命ホールは、
新宿駅西口正面という好アクセスもさることながら、
客席数 **342** 席のゆとりの空間やその美しさと心地よい快適性に、
ご来館くださった皆さまの好評をいただいております。
講演会やシンポジウム、映写会、コンサート、日本舞踊など、
幅広い用途にご利用いただける、多目的ホールです。

多彩な^か貌^おをもつ麗しきホールに、
感動、驚嘆、喝采の満ちる日。

ホワイエは、
もうひとつのステージ。

エントランスと客席を結ぶホワイエは、
ゆとりある美しき多目的エリア。
もうひとつのステージとして、
お客さまにご参加いただく催しなどに幅広くご利用いただけます。
また、お客さまにおくつろぎいただけるよう、
ドリンクカウンターを設けました。



ホワイエ



エントランス



ホワイエ



ドリンクカウンター



ロビー



自動販売機コーナー



催物の成功を支える充実の設備・施設。

新宿明治安田生命ホールで行われる催物は、

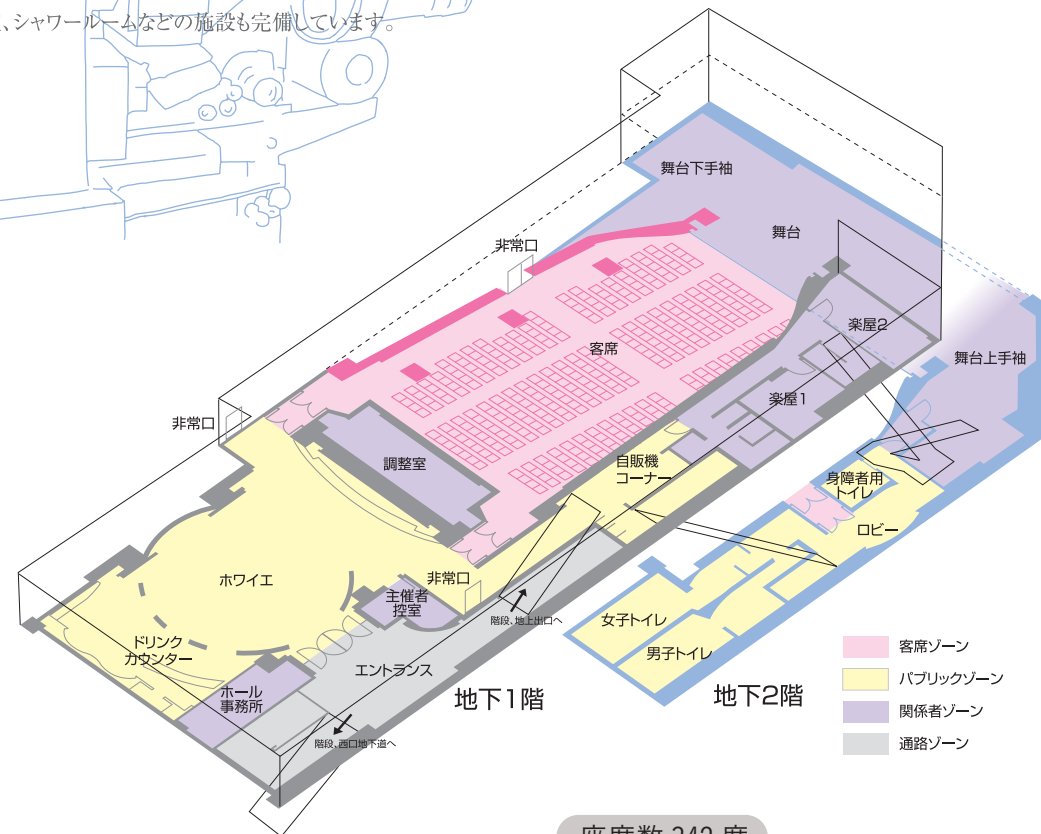
ひとつがオーダーメイドで作られるオリジナルのもの。

さまざまなスタイルの催物の成功を、

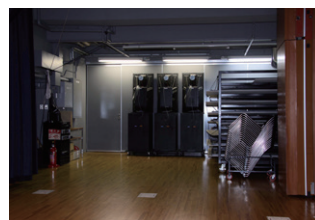
ホール専属スタッフがバックアップ。

音響・映像・映写・照明などの設備はもとより、

2つの楽屋やトイレ、給湯室、シャワールームなどの施設も完備しています。



楽屋1



舞台下手袖



映写機



楽屋2



舞台上手袖



調整室



主催者控室

- ピアノ(スタインウェイD-274-C-224)
- 反響板
- 所作台
- 映像プロジェクター完備
- 4KシネマDLPプロジェクター完備
- DCP/DVD/BD等 試写会可能
- PC接続可能



便利でお得な【パッケージプラン】と、
自由にご利用いただける【フリーチョイスプラン】。
ふたつの料金プランをご用意いたしました。

【パッケージプラン】 をご利用の場合

【ホール使用料】

曜日区分や時間帯など、
ご希望の条件をお選びください。



【パッケージプラン】

＜パッケージ・講演＞
＜パッケージ・音楽＞
＜パッケージ・映写＞
基本的な付帯設備を
3つのプランに集約。
料金もリーズナブルに
設定いたしました。



【付帯設備使用料金・要員費】

パッケージプランに加えて、
ご必要な設備をお選びください。
別途要員費が必要です。

【フリーチョイスプラン】 をご利用の場合

【ホール使用料】

曜日区分や時間帯など、
ご希望の条件をお選びください。



【付帯設備使用料金】

さまざまな
当ホールの付帯設備より、
ご希望の設備をお選びください。



【要員費】

当ホールの
技術者(3名以上)が
必要です。

ご使用頻度の高い基本的な付帯設備を 3つのパッケージにまとめました。

講演



式典・講演会から パネルディスカッションまで、 幅広い用途をカバー。

<パッケージ・講演>には以下のものが含まれます。

- 舞台・花台・司会者用演台×各1台
- 照明・講演用・基本・一式
- 音響・PAシステム・基本・一式(マイク2本)
- 音響・BGM用デッキ類×1台
- 主催者控室・1室
- 楽屋・2室
- パッケージ使用の場合、長机・椅子は無料。

音楽

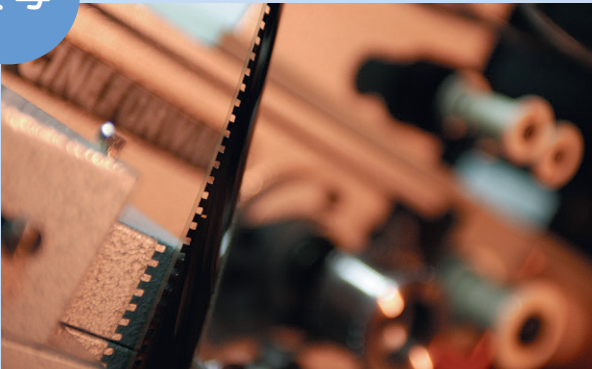


こころに響く 音楽会をどうぞ。

<パッケージ・音楽>には以下のものが含まれます。

- 舞台・音楽用・反響板・一式
- ピアノD・1台(貸出時間内2時間調律含・442hz)
- 照明・反響板使用時・一式
- 音響・PAシステム・基本・一式(マイク2本)
- 主催者控室・1室
- 楽屋・2室
- パッケージ使用の場合、譜面台・椅子は無料にてご使用いただけます。

映写



この多彩な設備は、 試写会や上映会にちょうどいい。

<パッケージ・映写>には以下のものが含まれます。

- DCP映写システム・一式
- 照明・映写用・基本(地灯)・一式(舞台挨拶程度対応可能)
- 音響・PAシステム・基本・一式(マイク2本)
- BGM用デッキ類・1台
- 主催者控室・1室
- 映写要員・1名(映写作業のみ)

■ホール使用料(税別)

曜日	使用区分	時間帯	金額	予約金
平日	朝	9:00～12:00	90,000	45,000
	昼	13:00～16:30	130,000	65,000
	夜	17:30～21:00	170,000	85,000
	朝昼	9:00～16:30	190,000	95,000
	昼夜	13:00～21:00	270,000	135,000
	全日	9:00～21:00	320,000	160,000
土日休	昼	10:00～15:30	260,000	130,000
	夜	16:30～21:00	260,000	130,000
	全日	10:00～21:00	380,000	190,000

(予約金納付時に消費税はお預かりしません)

■付帯設備使用料金(税別)

項目	単価	項目	単価
----	----	----	----

舞台関係

長机	1,000
椅子・ピアノ椅子	100
譜面台	100
ホワイトボード	1,000
ピアノD(貸出時間内調律付・442hz)	50,000
ピアノC(貸出時間内調律付・442hz)	40,000
反響板(要員費別途必要)	20,000
所作台(要員費別途必要)	30,000
仮設花道(要員費別途必要)	20,000
屏風(金・銀・鳥の子)	5,000
毛せん	5,000
平台	1,000
簡易ステージ	1,000
大道具・吊物操作	別途
スクリーン・ホリゾン	10,000
レーザーポインター	1,000
仮設ホリゾン幕	10,000

照明関係

講演用・基本	25,000
反響板使用・基本	20,000
映写・基本(地灯)	10,000
基本以外(色使用・一式)	45,000
基本追加	5,000
ピンスポット	15,000
効果機器	5,000
特殊可動灯体(ソースフォー)	800
特殊可動灯体(バーライト)	500
持込機材(500W毎)	200

音響関係

PAシステム・基本(マイク2本含)	25,000
マイク・ライン(追加)	3,000
デッキ	3,000
効果機器	5,000
モニター(2台一式)	20,000
クリアカム	20,000

ビデオ関係

映像プロジェクター一式	80,000
映像プロジェクター一式・30分迄	30,000
ホワイエプロジェクター(BGV)	5,000
ホワイエプロジェクター(その他)	10,000

収録関係

録音料・30分毎	1,000
録画料・30分毎	2,000
収録メディア	別途

看板(手書)

一文字看板・基本(～40字程度)	45,000
立看板・基本	35,000
文字数超過等	5,000
看板・色指定・1色毎	3,000
看板・ロゴ指定・1件毎	5,000
看板・字体指定・1書体	5,000

看板(PC)

案内一式(3枚)	6,000
案内(1枚毎)・めぐり	2,500
席札	2,000
ポスター・大	20,000
ポスター・中	15,000
ポスター・小	10,000

花

投げ入れ(つば花)	15,000
かご花(2段)	25,000
花束	5,000

その他

持込機材協力料	10,000
一般協力料	5,000
ホワイエ使用料(展示等)	10,000
カウンター使用料	10,000
楽屋使用料	3,000
飲食	別途
延長料(30分毎)	20,000
延長分要員費(30分/1名毎)	2,000

要員関係

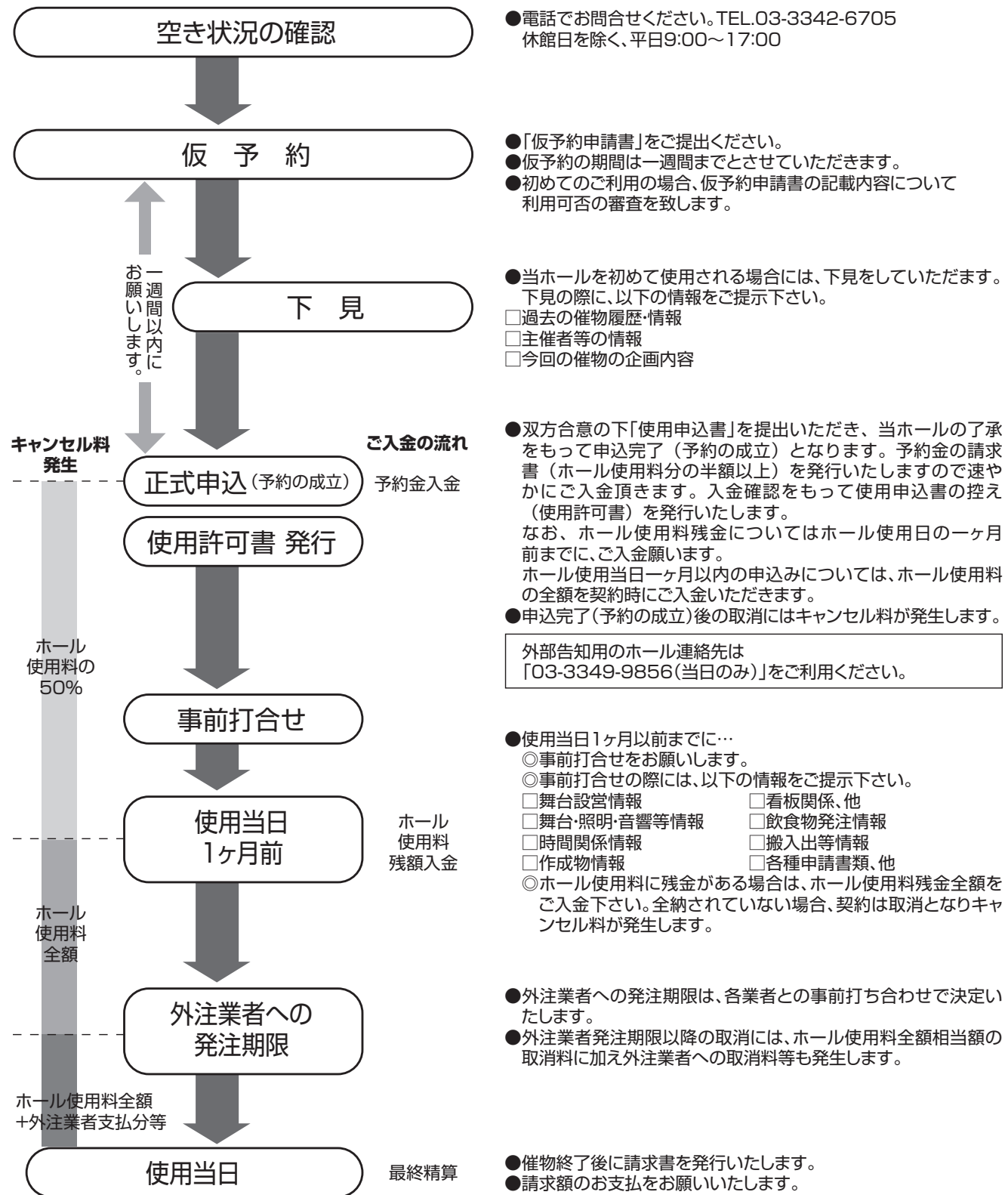
要員費(1名毎)	28,000～
映写要員	28,000
調律師・時間拘束等	別途

（パッケージ料金
(税別)単価）

講演	50,000	音楽	80,000	映写	(DCP 2K) 100,000 (DCP 4K) 150,000 (DVD/BD) 100,000
----	--------	----	--------	----	--

(円)

ご利用当日までのタイムスケジュール



新宿明治安田生命ホール 使用規則

皆様によりよくご利用いただくため、
本規則をご理解ください。

■予約・申込

- 日程確認・予約問合せ・仮予約の申込は電話により受付けます。利用主体者情報・催物責任者情報・申込者情報・催物内容・希望日時等を仮予約申請書に記入の上、ホール事務所宛に提出して下さい。仮予約期間中に下見、催物内容・情報確認を経由してから、正式な申込手続き作業となります。仮予約の期間は1週間です。
- 正式な申込は、双方合意の下ご来館の上使用申込書に諸情報をご記入し申込いただきます。当ホールの予約の承諾をもって申込完了（予約の成立）となります。予約金の請求書（ホール使用料分の半額以上、使用日前一ヶ月以内の申込にあってはホール使用料分の全額）を発行いたしますので速やかにご入金頂きます。入金確認をもって使用申込書の控え（使用許可書）を発行いたします。一度お支払いいただいた予約金は、いかなる理由が有っても返金いたしません。

■使用時間

- 使用時間には入館・搬入・会場設営・舞台準備から終演後の一般客の退館・原状復帰・搬出・全退館に要する時間が含まれます。
- 承認された所定の時間帯以外は延長は出来ません。万一使用時間外の時間設定が必要な事態が発生した場合、他催物への影響や管理上の影響が無い場合に限り、延長を認める場合があります。この場合には許可制で有料対応となります。
- 催物当日に使用時間外にホールに到着された場合でも、使用時間外は入館を認めません。使用時間外の入館が確認出来た場合、有料対応させて頂くか退館をお願いする事となります。

■催物打合せ

- 催物当日の進行が円滑に出来る様、催物当日の一ヶ月前迄にはホール側と催物の打合せを行って頂きます。打合せの無い催物や開催直前の打合せとなる場合、当日の使用を取り消す場合があります。
- 打合せの際には当日の進行計画・告知資料・当日配布物等をご持参下さい。

■使用料の精算

- ホール使用料残金は、使用日の一ヶ月前または当ホールが指定した期日までに指定の銀行口座にお振込み下さい。指定日までに入金のない場合、使用承認を取り消します。
- 付帯設備使用料金・要員費等については当日催物終了後に請求書を発行いたします。請求書発行日（催物当日）より一ヶ月以内の請求額のお支払いをお願い致します。
- 振込手数料はご負担下さい。

■予約取消・変更

- 申込完了（予約の成立）後に予約キャンセルとなる場合、所定書面にて手続き頂きます。
- 予約金はキャンセル料として充当し、返金致しません。
- 申込完了（予約の成立）後で予約金未入金の場合でもキャンセルの場合はキャンセル料を頂きます。
- 使用日前一ヶ月以内のキャンセルの場合、ホール使用料分の全額を頂きます。この際に予約金との相殺で生じる残金を頂くこととなります。
- 催物種類・発注内容等により、キャンセル時期に関わらずご請求する場合があります。
- 申込み確定後に日程変更する場合、所定書面にて手続き頂きます。日程移動の場合、1予約に付1回迄とします。移動先の日程期間は原則的に年度内・年内を基準とします。日程移動諸手続きが終了した時点で、それ迄の日程を解除します。2回目以降の日程変更の場合、一度キャンセル扱いとした上で改めて予約受付手続きとなります。

■使用取消

- 次のいずれかに該当する場合、使用承認の取消・使用停止をする場合があります。
- この際に生じる損害等については、当ホールでは一切の責任を負いません。
 - 申込から本番当日迄に具体的な利用主体者・催物責任者の情報や、催物に関する情報を提示されない場合。
 - 仮予約申請書・使用申込書書面に記載の諸事項が実際と違う場合や、使用規則に違反した場合。
 - 催物内容等が公序良俗に反する怖れの有る場合。
 - 当ホールの利用者として、また当ホールで開催される催し物としてふさわしくないと当ホールが判断した場合。
 - 関係官公庁・諸団体等の指示により開催が承認されない場合。
 - 使用権の譲渡・転貸した場合。
 - 定員数342名を超える入場者が想定される場合や越えた場合。

- 危険物の持ち込みをした場合。
最近の規制緩和・諸法令変更に伴う一般論での対応では無く、当ホール・当ビル独自の規制ガイドラインがある為、ご注意ください。
- ホール内外・ビル壁面において、ホール側未承認の掲出をした場合。
- 掲出の際にビル設備・備品類の破損等の怖れが有る場合で、ホール側の指示で変更出来ない場合。
- 避難誘導・警備上で必要な係員数が明らかに不足している場合。
- 利用主体者・催物責任者が催物・入場者に対しての安全に責任感が希薄とホール側が判断した場合。
- 天災地変その他不可抗力により使用不可能な状態の際、日程等の変更で催物の開催が可能であれば、他の催物に影響しない条件でその日程の確保に努めますが、不可能な場合には使用を取り消します。日程変更で生じる損害等はホール側では一切の責任を負いません。

■反社会的勢力の排除

- 当ホールは暴力団その他の反社会的団体の排除を営業方針とし、下記に該当する場合の当ホールの利用を認めません。
 - ・暴力団その他反社会的団体の構成員が関与する場合。
 - ・暴力団その他反社会的団体の勢力を誇示したり、これらを援助・助長する行為を行うと明らかに認められる場合
 - ・暴力団その他反社会的団体と関係していることが客観的に認められる場合上記の場合、使用許可が出ている場合でも使用許可を取消し、催物を中止させていただきます。
- 取消・中止による損害に対して、当ホールでは一切責任を負いません。

■お願い事項

- 火災・地震等、万一の場合に備え、主催者側の避難誘導員・警備要員を所定用紙にて、当日開場以前にホール事務所宛に提出して頂きます。非常事態発生の場合、これらの方にホール職員の指示下で行動して頂きます。
- 催物終了後は原状回復を原則とし、使用された什器・備品は戻して下さい。
- 建物・機材等の破損・汚泥が有った場合、ホール事務所宛申告して下さい。その修理修復・買換費用等実費負担をお願い致します。このような場合でホールの貸出に支障が出る様な状況の場合、他の催物への影響と、それらに与える損害等の一切を利用主体者に責任を負って頂きます。
- 貸出（入館）時間前に一般客等の列整理等、ホール側では致しません。この場合、他の催物に影響が有る場合には、ホール側で列を解散させます。
- 利用主体者・催物責任者はホール入退館時に必ずホール事務所にお立ち寄り頂き、諸事項の確認・請求書確認等を行って下さい。使用貸出時間内であっても入館時にこの確認が出来ない場合、主催側関係者の方であっても入館をお断りする場合があります。
- 入館時には使用許可書の提示をして下さい。
- ホール内の飲食・ゴミ処理の扱いは、ホール事務所宛に連絡の上行して下さい。
- 楽屋の火災報知器類は感度が高く部屋容積が少ない為発報し易く、発報した場合には催物は停止・中断の措置を取ります。この場合に生じる損害等はホール側では一切の責任を負いません。
- 当ホール・当ビルでは火気使用・スモーク使用・各所釘打ち・ガムテープやクラフトテープ、ビニールテープ類の使用を禁止しています。
- ホールでのポスター類掲出はホール側と打合せの上掲出をして下さい。打合せの無い掲出は撤去・廃棄致します。掲出の際には弱粘テープを使用して下さい。ビル内掲出はホール案内板（3箇所）のみ可能です。
- ホールには駐車場はありません。ビルの搬入出口を使用する場合、許可制となります。
- 来場者向け告知の際、ホール電話番号の掲載はお断り致します。ホールの電話番号は予約等の為の電話番号で、一般からの催物に対する問合せにはお答え致しません。
- 当日使用のホール内の電話番号の表示が必要な場合、主催者控室内電話・03-3349-9856を使用して下さい。当日の使用時間帯内で利用が可能です。別の日程・時間帯に電話がかからない様、ご配慮下さい。
- チラシ・チケット等には主催者側の問合せ電話番号を掲載して下さい。
- 原則的には荷物の受取りは致しませんが使用時間帯外で荷物の到着が有る場合、事前にご連絡下さい。受取りは状況により有料対応とさせて頂きます。事前にご連絡の無い場合、受取りをお断り致します。荷着・受取り・発送で生じる損害等は、ホール側では一切の責任を負いません。
- 催物進行や演出的に影響の生じるような事故の発生は極力回避する努力をしておりますが、突発的な機材不調などの回避しにくい事故の発生の可能性についてはご理解下さい。